



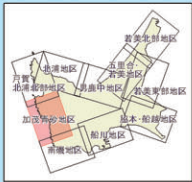
標高 約45m
戸賀湾展望公園

男鹿市津波ハザードマップ 加茂青砂地区

平成28年度改訂版

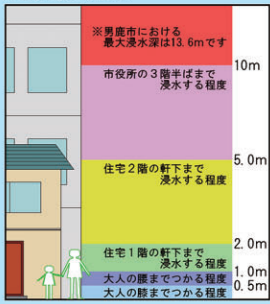
このマップの「予想津波浸水深・浸水域」は、秋田県が調査した「秋田県地震被害想定調査（平成24年度）」及び「秋田県津波浸水想定調査（平成27年度）」による、M8.7程度の地震が発生した際に想定される最大の津波浸水深、浸水域を表しています。
※「浸水深」とはその地点における地盤面からの高さです。

戸賀塩浜



凡	例
	津波避難場所
	津波避難ビル
	警察署
	消防署
	市役所
	主な施設
	その地点の標高
	避難方向
	浸水深 10m以上
	浸水深 5～10m未満
	浸水深 2～5m未満
	浸水深 1～2m未満
	浸水深 0.5～1m未満
	浸水深 0.5m未満

浸水深の見方



公共機関一覧

名	称	電話番号
男鹿市役所		0185-23-2111
男鹿警察署		0185-23-2233
男鹿地区消防本部		0185-23-3139

わが家の防災メモ

わが家の避難所

家族の集合場所

緊急連絡先（親戚宅や携帯番号など）

災害用伝言ダイヤル

津波などの災害が発生し、家族や友人と連絡が取れない場合は「災害用伝言ダイヤル」のご利用が有効です。

171 をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生をおこなってください

詳しくは局番なしの「116」か、<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/index.html>で確認してください。

津波の心得

高い場所に避難

強い地震（震度4程度以上）を感じたとき、または弱い地震でも長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、高台などの安全なところに避難すること。



警報がでたら

地震を感じなくても、津波警報が発表されたときは、直ちに海岸から離れ、急いで安全な場所に避難すること。



正しい情報を聞く

正しい情報をラジオ、テレビ、防災行政無線、広報車などを通じて入手すること。



海岸・河川に近づかない

津波注意報でも、海水浴や磯釣りなどは危険なので行わないこと。



津波は繰り返し来る！

津波は繰り返し来襲する（発生から6時間以上）ので、津波警報・注意報が解除されるまでは避難したところにとどまる。



0 200 400 600 800 1000m

船川港本山門前

戸賀加茂青砂

標高 約40m
加茂ドライブイン駐車場

標高 約37m
加茂青砂神社

旧加茂青砂小学校 約7m

約6m

約5m

約4.5m

約3.5m

約2.5m

約1.5m

約0.5m